

# 京都検定よもやま話

第18回

京都検定講演会講師による「よもやま話」。  
京都検定を通じて、京都の魅力を再発見しましょう。



山村純也  
株式会社らくたひ  
代表取締役

## 京都の花、知られざる名所を訪ねて

京都には花の名所が数多くありますが、「円山公園の祇園しだれ桜」、「北野天満宮の梅」等、京都の花のイメージは、観光名所との結びつきが強いです。そこで、今回はあえて観光客にあまり知られていない花の名所を紹介します。

桜は、西陣にある日蓮宗大本山寺院（妙顕寺、妙覺寺、本法寺、妙蓮寺、本隆寺）がおすすめ

です。どの寺院も見事な桜がありますが、場所が見つけにくいかもしれません。桜の時期の少し前から長くみられる椿は、平岡八幡宮がおすすめです。種類が随一で、本殿の花天井も合わせて公開されるので必見です。

桜の時期を過ぎて間もなく、藤、ツツジ、山吹が開花の時期を迎えます。藤は鳥羽水環境保全センターの藤棚が量・質とも圧巻。ツツジは左京区岩倉にある妙満寺の山門前や、東福寺の塔頭寺院である光明院も美しいです。山吹の花は「山吹まつり」を実施している松尾大社が広く知られますが、実は恵心院（宇治市）の門前にある山吹も見応えがあります。

初夏に入ると、紫陽花と蓮にも注目が集まります。紫陽花は

よく知られる三室戸寺、三千院、藤森神社のほか、近年は二条城にもあじさい園が造られ、また桔梗の名所として知られている智積院の金堂裏でも見ることができ、おすすめです。蓮は法金剛院が「蓮の寺」と呼ばれて人気ですが、天龍寺、相国寺、建仁寺、萬福寺等の禅宗寺院は蓮池をもつ寺院が多く、また伏見区の法界寺にも素晴らしい蓮池があります。

最後に、コロナ禍がきっかけとなった花手水。楊谷寺や勝林寺が早くから取り組んでいて、その見栄えの美しさから一気に広まり、北野天満宮や金戒光明寺等さまざまな場所で楽しめるようになりました。新しい観光要素として、注目していきたいですね。

※「京都・観光文化検定試験」、「京都検定」およびそのロゴマークは、京都商工会議所の商標です。無断で使用することはできません。

2024年度の京都検定の  
実施概要・公開テーマが  
決まりました！

### ◆第24回◆

試験日—2024年7月14日(日)

【3級】10時〜

会場—京都市内の施設

公開テーマ

【3級】京の涼さがし

### ◆第25回◆

試験日—2024年12月8日(日)

【3級】10時〜

【2級・1級】13時30分〜

会場—京都市内・東京都内の施設

公開テーマ

【3級】京の年末年始  
【2級】紫式部と京都  
【1級】法然上人

### 受験料

【3級】3850円(団体3080円)

【2級】4950円(団体3960円)

【1級】7700円(団体6160円)

※団体割引については、1団体で10名以上の受験者をとってまとめてお申し込みいただくことが条件。



三室戸寺(宇治市)の紫陽花